



ADRC Highlights

Asian Disaster Reduction Center Monthly News

Vol. 278
May
2016

トピックス

国際会議への参加

¶ 全米公共・行政学会
主催危機管理・防災パ
ネルに出席

¶ 全米公共・行政学会
主催のプレ・コンファ
レンス・フォーラムへ
の参加

●国際会議への参加

全米公共・行政学会主催危機管理・防災パネルに出席

2016年3月18日から22日、全米公共・行政学会 (ASPA)の2016年全国大会が米国ワシントン州シアトルで開催され、これに、国際復興支援プラットフォーム(IRP)ならびにアジア防災センター(ADRC)が参加しました。

今回の全国大会のテーマは、「公共・行政学における新たな伝統：新たな挑戦のためによく考え、様々な機会を活用する」であり、全米公共・行政学会が、新たな社会の枠組や新たな機会に真摯に取り組むことを強調しています。150以上のパネルセッションや12のワークショップなど、様々なセクターとの協働に対する興味や、より進んだ統治機構、そして、公共部門における倫理観の変遷などに焦点を当てたイベントが開催され、600人以上の専門家が出席しました。

全米公共・行政学会のエバーグリーン支部が主催したパネルセッションでは、「巨大災害への備えとして何をなすべきか？」と題して、米国北西部においてマグネチュード9.0かそれ以上の災害を予測した対策を重点に、4つのプレゼンテーションと1つのディスカッションが行われました。このセッションは、日本の災害経験を米国の専門家と共有することを通して、両国の防災協力関係を深める重要な機会となりました。

IRPならびにADRCからは河内が出席し、日本と米国北西部という太平洋地域の両側において災害対策と復興に関する教訓の積み重ねや学びが現在進められていることを念頭に、日本と兵庫県の災害対策や復興の経験を発表しました。発表は、「我々は巨大災害にいかに備えることができるのか？日本の経験の共有を通して考える」と題して、日本の災害対策や復興の取組を米国北西部へ応用させる方法について、重要な知識や情報が提供されました。日本の大規模災害の経験を各国で共有するべく、IRPでは今後ともADRCとともに様々な活動を展開していくこととしています。



Asian Disaster Reduction Center アジア防災センター

〒651-0073
神戸市中央区脇浜海岸通
1-5-2 東館5F

Tel: 078-262-5540
Fax: 078-262-5546
editor@adrc.asia
http://www.adrc.asia

全米公共・行政学会主催のプレ・コンファレンス・フォーラム～世界を取り巻く 自然災害、人道的危機、紛争解決の課題解決に対するソリューション～への参加

2016年3月18日、全米公共・行政学会主催のプレ・コンファレンス・フォーラムが開催され、これにADRCならびにIRPが参加しました。

このフォーラムは、2016年全国大会のテーマである「公共・行政学における新たな伝統：新たな挑戦のためによく考え、様々な機会を活用する」を契機として開催したフォーラムとして、実務中心の内容で、進行管理された円卓会議や、応用分野のプレゼンテーションを通して、自然災害や人道的危機、紛争解決に関連した現在の世界的問題に取り組みました。

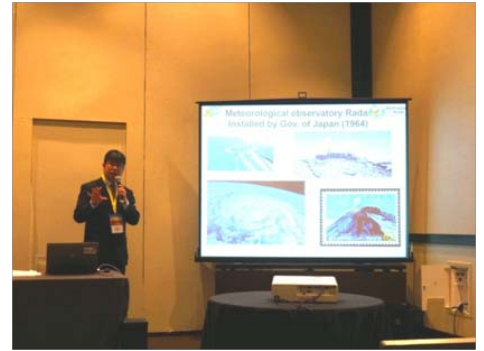
続き

とりわけ、相乗的に実施される政府機関の対策を支援する取組が強調され、実務家や応用分野の学術研究者が一堂に会し、現在の新たな取組に焦点を当て、確実な成功例が共有されました。

フォーラムの議題は、緊急災害対策、危機管理や紛争解決における、計画、災害緩和、対応、復興の全ての段階を含んだものとなりました。特に、市民や地域コミュニティを巻き込んだ取組や世界的感染症流行に関して公衆衛生危機に直面している地域などに注目が集まりました。

フォーラムは、世界的規模、地域規模、地元地域の観点を含んだプレゼンテーションからなる4つのセッションに分かれて構成されました。セッション1は「日本及び極東の国々における災害の復旧・復興過程」と題して、日本及び極東の国々における災害対策に影響を及ぼし得る地球環境に焦点が当てられました。セッション2は「米国北西部の州レベルと地方レベルにおける避難民の再定住化及び出入国管理」と題して、米国における避難民の再定住化問題について、大量難民の移住の今日的な意味において、避難民と移住者を管理する先進的な対策が説明されました。ランチ休憩の後、セッション3では「事前的・事後的紛争状況における正解に到達する」と題して、アフリカ・ラテンアメリカ地域における紛争対策について、考察されました。最後のセッション4では「緊急管理支援：連邦政府、州政府、地方政府レベルにおける協力」と題して、効果的な緊急管理支援に対する法的管轄区域を越えて協調的に対応することの重要な問題に取り組むプレゼンテーションがなされました。

IRPならびにADRCからは河内が出席し、世界的な災害管理の観点から日本の災害経験を発表しました。「災害管理の世界的な観点」と題して、知識のハブとして、IRPが各種活動に取り組んできた結果、日本の大規模災害の経験と教訓がアジアを含む各地域に共有されてきたことや、今後も、災害関連の先進的な取組について開発途上国を中心に紹介していく点について言及しました。



問い合わせ・配信申し込み

このニュースレターに対するお問い合わせ、またEメールによる配信をご希望の方は editor@adrc.asia までEメールをお寄せください。